
「呼吸障害を有する児における体位による換気の違いを電気インピーダンストモグラフィで評価した後方視的研究」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんのカルテ情報を用いた以下の研究を実施いたします。本研究は、埼玉医科大学総合医療センター研究倫理委員会の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2024年4月1日から、2025年10月31日の期間に埼玉医科大学総合医療センターPICU、小児科病棟に入院し、呼吸障害と診断され、理学療法が処方・実施、かつ、EITによる換気評価を行った児が対象となります。

2. 研究の目的

呼吸障害を有する重心児を含めた小児患者を対象に、日常生活における体位（背臥位、左右側臥位、座位、腹臥位など）での換気をベッドサイドでEITを活用し評価を行い、体位の違いによる換気の変化を後方視的に調査する。

3. 研究期間

病院長の許可後～2027年12月31日

4. 利用または提供の開始予定日

2025年12月4日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

情報：年齢、性別、現病歴、既往歴、合併症、診断名、障害名、身長、体重、重症児スコア、GMFCS、側彎の有無、肺炎の有無。心拍数、呼吸数、酸素飽和度。EITから得られる全般的評価結果。理学療法士による全般的評価。

※この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学総合医療センターにおいて、研究責任者である守岡義紀が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

呼吸障害でPICUや小児科病棟に入院し理学療法を実施且つ、EIT評価を行った患者さんの診療

記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

埼玉医科大学総合医療センター リハビリテーション部 守岡 義紀（研究責任者）

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学総合医療センター 病院長 別宮 好文

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学総合医療センター リハビリテーション部 守岡 義紀

住所：〒350-8550 埼玉県川越市鴨田 1981 番地

電話：049-2288-3686（土日祝日を除く 9-17 時）

メールアドレス：morioka@saitama-med.ac.jp

○研究課題名：呼吸障害を有する児における体位による換気の違いを電気インピーダンストモグラフィーで評価した後方視的研究

○研究責任者：埼玉医科大学総合医療センター リハビリテーション部 守岡 義紀